

スポーツ品開発の技術力を活かした製品・プログラム・サービスで、 人々の生活を健康で豊かなものに変えていく

ミズノ株式会社



事業概要

ミズノ株式会社は、明治 39 年（1906 年）創業の総合スポーツメーカーです。「より良いスポーツ品とスポーツの振興を通じて社会に貢献する」ことを経営理念に、スポーツ品・運動プログラムの開発・製造・販売、スポーツ施設の運営等に取り組んでいます。

スポーツが置かれている環境はこの 100 余年で大きく様変わりしました。これから迎える超高齢化社会を前に新規参入減によりスポーツ市場の一部は縮小傾向にあること、また健康寿命延伸のためにシニアの間で今まで以上に運動が奨励されている点です。この状況を受け、当社はこれまで培ってきたスポーツ品・運動プログラム開発技術をスポーツシーンだけではなく日常生活で活用する、健康増進に貢献するための活動に取り組み始めています。

運動効率を高めるためには、健康重要性を正しく理解し能動的に行動することが理想的と考えますが、そのためには商品だけではなく、場も含めた体験機会創出が重要だと考えています。

例えばウォーキングでは、歩きを生活の中で前向きに取り入れるた

めに「ミズノ大人歩活動（おとなぶかつどう）」を提唱しています。これは 1 日の歩数と中強度（速歩き）時間を重視するもので、1 日 8,000 歩、そのうち 20 分の速歩きを健康維持に必要としています。歩きやすさを追求したシューズや歩数、運動強度が可視化できる活動量計、歩行をサポートするウォーキングポール、正しい歩き方を指導する講座など、ウォーキングに関連するモノ・コト・場を提案しています。



また「ミズノヘルシーインテリア」という屋内用途の運動器具開発も推進しています。リビングに置いて違和感のない家具調デザインに、効率的に運動効果が得られる機能を付加したこのシリーズは、準備や片付け不要でテレビを見ながら、スマホしながら気軽に運動ができます。

今夏発売の「スクワットスリール」は、自分の足で歩くために重要な太もも前側、お尻の筋肉を効果的

に鍛えるコンセプトで提案、主に主婦層から高い支持をいただいています。



現在は行政、企業、大学への健康提案も積極的に行っています。特に「健康経営」を経営課題に掲げている企業は多く、モノ以外に企画・準備・運営までミズノがすべて請け負う社員向けスポーツイベントの提案も実施しています。

当社も水野明人 代表取締役社長が「健康経営」を 2016 年に宣言し、生活習慣病予備軍比率の低減や積極的な運動の奨励を進めています。

後期高齢者が増え続ける社会において、スポーツメーカーが担う役割は今まで以上に大きくなっていくと考えています。人々の生活を健康で豊かなものに変えていくために、これからもスポーツの領域を越えた取組みを推進していきます。

会社概要



業務内容：当社はスポーツに関わる製品の製造、卸売、販売および各種スクール事業等の事業を展開しています。

問合せ窓口：yshinomu@mizuno.co.jp

（担当：ライフスタイルスポーツ事業部 篠村嘉将）

所在地：大阪府大阪市住之江区南港北 1-12-35

URL：http://www.mizuno.jp